

治山等議連総会に渡邊会長が出席しました。

6月13日（火）、自由民主党本部で「森林整備・治山事業促進議員連盟」（会長：山口俊一衆議院議員）の平成29年度総会が開催されましたが、当協会から渡邊会長と菊池専務理事が出席しました。

総会では、林野庁から、森林整備事業・治山事業の取組状況及び森林環境税（仮称）の検討状況について説明が行われた後、山梨県早川町の辻町長から林野公共事業の必要性について、岩手県の安部林務担当技監から今年の台風10号被害の復旧状況について意見陳述がありました。

続いて、当協会の渡邊会長から、平成28年度補正予算及び平成29年度当初予算確保の取組に対する御礼と、平成30年度予算確保に向けた支援をお願いしました。

出席議員からは、予算の確保に向けての力強い発言が相次ぎ、議員連盟として「平成30年度当初予算における林野公共事業予算に関する決議」を採択しました。議員連盟では、今後、この決議をもって関係省庁に要請することを申し合わせました。



御礼を述べる渡邊会長